

食中毒予防と対策

～西宮市の取り組み～

西宮市保健所食品衛生課
平成25年11月13日



西宮市の食中毒発生状況

年度	発生件数(件)	患者数(名)	病因物質
平成24年度	0	0	
平成23年度	5	58	カンピロバクター3件 ノロウイルス2件
平成22年度	4	254	腸管出血性大腸菌1件 ノロウイルス1件 不明2件
平成21年度	3	35	カンピロバクター1件 不明2件
平成20年度	2	7	カンピロバクター1件 不明1件
平成19年度	6	64	カンピロバクター1件 ノロウイルス4件 不明1件

カンピロバクター、ノロウイルスによる
食中毒の発生が多い！



西宮市食品衛生監視指導計画

【目的】

西宮市民が安全で安心した食生活を送ること

【根拠法令、策定間隔】

食品衛生法、毎年

【考慮事項】

食品等の生産や製造から販売までの実態

食中毒などの発生状況

本市の特性(例:甲子園球場での高校野球開催)

【平成25年度計画の特色】

リスクコミュニケーションの充実

収去検査計画の内容見直し

西宮市食育・食の安全安心推進計画

平成25年3月「食育推進計画」の改定時に、
食の安全安心を拡充し策定。



【基本目標】

食の安全を
確保しよう

食の安全安心について正しい知識をもとう



【活動指標例】



事業者を対象とした講習会
11回 → 15回 → 20回
【H23】 【H29】 【H34】

参加型講演会の開催
0回 → 2回 → 4回
【H23】 【H29】 【H34】

平成24年度の
リスクコミュニケーション事例



食品衛生指導員研修会

夏休み親子講習会



食中毒予防対策①

【監視指導】

食中毒多発時期や食品の流通が盛んな時期に監視を強化

一斉取り締まり

春の食品・仕出し弁当調製施設

甲子園球場及びその周辺施設

集団給食施設

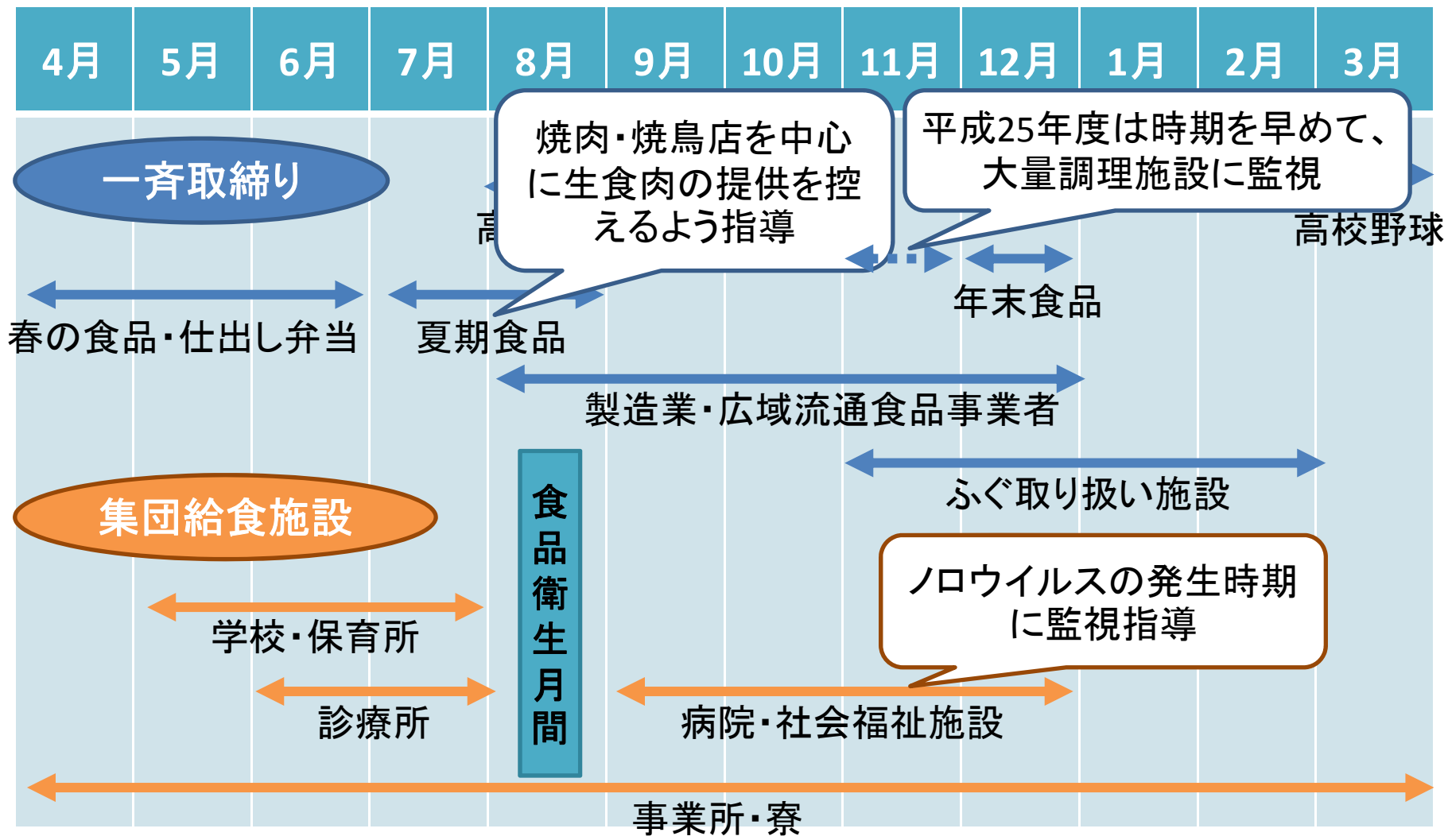
夏期食品、年末食品

ふぐ取扱い施設

その他の監視

ノロウイルス啓発：冬期に病院や社会福祉施設を対象

監視計画



食中毒予防対策②

【食中毒予防の啓発】

情報の提供

ホームページ、広報誌、
リーフレット

講習会の実施

市民・事業者対象

食中毒予防街頭キャンペーン

食品衛生月間(8月)に実施

【関係機関との連携】

国や関係自治体と連携

庁内の連携 学校や保育所などの給食施設

市政ニュースで
食中毒予防の啓発
6月頃 カンピロバクター食中毒
11月頃 ノロウイルス食中毒



阪神西宮駅前広場

食中毒発生時の対応

原因究明

迅速に喫食調査や食品検査・検便等を行う

被害拡大・再発の防止

行政処分、施設の指導、従事者の衛生教育

食中毒など健康被害の公表

ホームページで公表、報道機関に情報提供

まとめ



食中毒予防

- 食中毒予防に向けた効果的な監視指導の実施
- 食中毒予防の事業者向け講習会
- 市民の方に対しての、食中毒予防啓発
ホームページ、広報誌、さくらFM
街頭キャンペーン、出前講座
→効果的なリスクコミュニケーションの実施

食中毒発生時の対策

- 迅速な原因究明
- 事業者指導・衛生教育の実施